

経済倶楽部便り

◆東京◆ 年末を迎え、経済倶楽部では冬季懇親パーティーを例年通り、今年最後の講演会後に同じホールで開催しました。会員の参加者は昨年とほぼ同数の31名。ここに講師、理事が加わり総勢で51名でした。理事長挨拶の後、参加者は思い思いに軽食を摘まみながら歓談で盛り上がりました。最後は音楽タイムでこれも例年通りですが、日本フィルハーモニーの独奏に耳を傾けました。今回はソロ・コンサート・マスターの木野雅之氏によるパツハのバルティータ第2番「シャコンヌ」を中心に演奏していただきました。今年最後の講演会は名古屋大学大学院教授の齊藤誠氏にお願いしました。日本経済

の現状を通念と異なる視点から解説されました。例えば、先進国でコロナ禍後日本だけがV字回復していない背景は交易条件の悪化で付加価値の海外漏出が続き、それが実質賃金の低下になっていること。また、人手不足は一部のことでは現実はハローワークに出不かない人たちが非労働力市場に大量にプールされているなど。10年近い円安政策で改革が放置され、いざインフレが来た今、矛盾が露呈していると指摘をされています。2月号に掲載されます。

2月の講師は東京大学名誉教授の伊藤元重氏、日本病院会会長の相澤孝夫氏、現代中国問題研究家の津上俊哉氏、米国先端政策研究所上級研究員のグレン・S・フクシマ氏を予定しています。

(日暮)

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2025年1月号)

2025(令和7)年1月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 山田 徹也 編集人 日暮 良一

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉